

教育委員会会議録（12月定例会）

日 時

平成30年12月21日（金）
午後1時30分から午後2時20分まで

場 所

日立市役所 庁議室

出席委員

教育長	中山 俊恵
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	朝日 華子
委 員	土屋 静治

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 正生
学校施設課長	石川 渉
学校施設課課長（新調理場建設担当）	佐藤 行男
学務課長	中島 修
学務課課長	鈴木 伸治
生涯学習課副参事	小室 博
スポーツ振興課課長補佐	松永 朗
指導課長	折笠 良平
指導課課長	稲田 訓子
郷土博物館長	豊田 瑞穂
記念図書館長（兼）視聴覚センター所長	山田 美幸
教育研究所長	勝間田 忠彦
宮田調理場長	荒川 敏明
総務課課長補佐（兼）庶務係長	鷲 秀哉
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	酒地 康彦
総務課主幹	吉野 成実
総務課主幹	芳賀 秀人

議 事

報 告

報告第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

その他

- (1) 平成30年第4回市議会定例会について
- (2) 平成30年度日立市優秀教職員等褒賞事業の被褒賞者について
- (3) 日立市教育プラザの休館日を試行的に変更することについて
- (4) 第65回日立市教育論文応募状況及び審査結果について
- (5) 教育委員会関連行事等について
 - ア 2019年日立市成人祝について
 - イ サッカー日本代表チームドクター池田浩氏講演会について
 - ウ 第19回日立さくらロードレースの出場者募集について
 - エ 全国大会の出場について（茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部及び明秀学園日立高等学校サッカー部）

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 それでは、只今から12月の教育委員会定例会を開催します。
本日は、傍聴希望者が1人おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

(傍聴人入室)

2 報 告

報 告 第 1 2 号 教育委員会11月定例会の会議録について

教 育 長 それでは、まず、報告第12号について御意見を伺います。
いかがでしょうか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 そ の 他

(1) 平成30年第4回市議会定例会について

教 育 長 続きまして、その他に移ります。
その他(1)について、教育部長から説明をお願いします。

教 育 部 長 平成30年第4回市議会定例会については、平成30年12月
6日(木)から12月19日(水)までの会期で行われました。
まず、一般質問の概要について御説明いたします。

添田 絹代 議員です。

安心して働き続けられる環境づくりについて、働きながらのPTA活動に関する御質問がありました。PTA活動の中には、登校時の立哨当番や、日中開催される会議への出席などがあり、仕事との両立が難しく、家庭環境の違いなどから保護者だけで解決することが難しい状況にあるため、学校や地域、行政も一緒になって課題解決への取組を進めるべきと考えるがいかがかという内容でした。こち

らについては、学校運営協議会の設置を進めることで、学校と地域、保護者がPTA活動等について、より協議しやすい体制を整えていくことと、他のPTA単会の活動状況や、活動の負担軽減につながる事例の情報提供を行うなど、様々な形で課題解決への機運を高め、活動の充実と参加しやすい環境作りを進めていく旨答弁しました。

続いて、今野 幸樹 議員です。

学校教育現場の状況について、子どもたちを取り巻く環境に関する御質問がありました。全国で、いじめの被害に耐えられずに自殺する子どもが後を絶たず、市内でもいじめと思われる事案で児童・生徒が苦しく辛い思いをしている状況の中、今野議員から3月議会で取手市において導入されているいじめの相談・通報ができるスマホアプリについて御提案をいただいております、こちらも有効な手段であると考えますが、いじめ早期発見のための取組及び事案認知後の対応について伺うというものでした。こちらについては、市で策定した「いじめ防止基本方針」に基づいて、小さな兆候であっても、いじめの可能性を考えて対応することを徹底していることを説明した上で、積極的ないじめの把握のため、御提案いただいたスマホアプリを活用したシステムについても、引き続き、導入に向けた調査研究を進めていく旨答弁しました。

また、不登校に関することについて、不登校原因の詳細把握と登校へ向けた取組及び再発防止に向けた取組について御質問がありました。こちらについては、学校では、校長を中心に支援を行うこととし、関係機関とも連携しながら、多角的に要因の把握を行っている現状を説明し、今後も、学校がチームとして対応できる体制づくりや教職員の資質向上のための研修等で不登校対策の更なる向上を図るとともに、不登校を生まない環境整備のため、魅力ある学校づくりを進めていく旨答弁しました。

続いて、教職員を取り巻く環境について御質問がありました。

多くの業種で、働き方改革が進められているが、仕事はむしろ増えていると考えられ、その要因の一つとして、必要な人員を確保できていないことが挙げられている。このような状況の中で、学校教育現場における職場の労働環境及び必要な人員の確保策について伺うという内容でした。こちらについては、学校現場の労働環境は厳しい状況にあると説明した上で、学校運営の基盤となる正規教職員の配置が何より重要であることから、実態にあった人員配置を引き続き、国・県に要望していくこと、また、現状を改善するための市独自の取組として、教職員をサポートする生活指導員や学校図書事務員などを配置し、学校運営を支援していく旨答弁しました。

また、教職員は、不安やストレスが多い中で働いており、環境の厳しさから出勤できず、退職せざるを得なくなる教職員もいる状況

の中、教職員が安心して勤務し、心身共に健康で働くことは、教職員のみならず、子どもたちにとっても大切なことである。教職員が抱える不安やストレス、問題等への対応策について何うという御質問もございました。こちらについては、問題の発生を未然に防ぐためには、学校が一つのチームとして対応することが基本であると説明した上で、今後も、長時間勤務の是正など、心身の健康を損なうことがないよう勤務環境を整え、子どもたちにとっても、より良い教育環境を整えることができるよう努力していく旨答弁しました。

続いて、伊藤 智毅 議員です。

学校教育環境等について、次年度以降の学校教育の方針等の中から、学習指導要領の改訂に向けて、次年度以降における学校教育の基本的な運営をどのような方針で臨もうとしているのかという御質問でした。こちらについては、現在、日立市教育振興基本計画を策定している中で、新学習指導要領の主な項目の一つであるプログラミング教育や外国語教育などを更に強化・充実を図っていかねばならないと考えており、これまでの本市の学校教育の実践や蓄積をいかしながら、一層の情報環境の整備や、学校運営協議会の本格実施など、地域とともにある、より開かれた学校づくりを進めていく旨答弁しました。

また、日立市の学校教育現場における授業日数や時間数などについては、どのように変えようとしているのかという御質問については、まずは、他市に先駆けて実施している土曜授業の活用等により、様々な工夫をし、新学習指導要領は、2030年頃の社会を見据えて示されていることから、今、目の前の子どもたちが、未来を生きる姿を思い描きながら、これからの学校教育を進めていく旨答弁しました。

次に、教職員の調査等からの問題点や課題について、現在、「教職員を対象にした勤務実態調査」を実施しているが、先般公表された「国の教員勤務実態調査」の結果なども踏まえ、現時点でどのような問題や課題が見えてきているのかという御質問がございました。こちらについては、調査期間中であるため、問題点や課題を集計・分析するには至っていないが、9月末に公表された国の調査結果では、教職員の勤務時間が10年前と比べて、明らかに増えていることが報告されており、本市においても同様の傾向にあるものと予想していること、また、現時点で回収した回答からは、外国語指導助手など、「授業をサポートするスタッフ」や、法的な相談ができる専門家など、人的措置の更なる充実を望む声が多い、さらに、学校閉校日の拡充や、タイムカードの導入を望む声も多く、適正な勤務時間管理も課題の一つであるとの印象を受けている旨答弁しました。

続いて、教職員の部活動等時間外勤務の実態と対策について、働

き方改革が進められているが、日立市における部活動等の時間外勤務の実態はどうなっているのかという御質問がありました。こちらについては、平成28年に国が実施した実態調査によると、過労死ラインの月80時間以上の時間外勤務をしている教職員は、小学校で3割、中学校は6割を超えているという報告があり、現在、本市が実施している勤務実態調査においても同様の傾向にあるものと予想している旨答弁しました。

また、学校において市の「部活動の運営方針」はどこまで徹底されているのか、また、その実態を把握しているのかという御質問がございました。こちらについては、本市では、平成22年度から、他市に先駆けて休養日や活動時間を設定し、適正な部活動の運営に努めてきたこと、また、本年7月には、国・県の方針を受け、改めて「日立市部活動の運営方針」を策定し、休養日や活動時間の設定のほか、新たに、早朝練習の原則禁止、出場する大会の精選や、年間計画に対する実績報告も求めている状況にあり、どこまで徹底されているかは、今後、年度末の実績報告を待ち、改めて評価をしていく旨答弁しました。

さらに、部活動の問題への対策と方向性についての御質問もございました。こちらについては、担当する部活動の競技経験がない教職員も多く、指導に苦勞していることが問題として挙げられているため、来年度から、部活動指導員の配置と、技術的な指導を行う地域エキスパートの配置を充実していきたいと考えていること、そして今後は、現在行っている調査結果を集計・分析をし、部活動を含めた教職員の長時間勤務の解消に向けた方策を検討していく旨答弁しました。

続きまして、議案質疑について、御説明いたします。

まず、粕谷 圭 議員です。

平成30年度日立市一般会計において、小学校管理費及び中学校管理費の施設整備事業費で8億円余の補正予算を計上したものに係る御質問です。夏の猛暑を受けて、小中学校の普通教室にエアコンを設置し、学習環境を整える事業と聞いているが、工事の内容と今後のスケジュールについて伺いたいという内容でした。こちらについては、整備対象が小中学校合わせて478室であることと、来年の夏までに整備を完了させるため、議決後に速やかに工事を発注し、工事監理業務を委託することで、円滑で確実な工事の進捗を図る旨答弁しました。

また、体育施設費の社会体育施設整備事業費に補正予算を計上したものについて、来年開催される茨城国体に向けて、池の川さくらアリーナに新たに駐車場を確保するため、用地取得に要する事業と聞いたが、駐車場整備の詳細と整備後の運用方法について伺いたいという御質問でした。こちらについては、駐車場の出入口は、中央

線側と野球場側の2か所で、整備台数は、乗用車で100台から120台分を想定しており、整備後は、池の川総合公園全体で約1,600台の駐車が可能となること、整備後は、無断駐車等を抑制するため、通常は閉鎖しておき、大会やイベント時に臨時駐車場として運用することを想定していることを答弁しました。

続いて、下山田 幹子 議員です。

博物館費の文化財保護事業費に補正予算を計上したものについて、ユネスコ無形文化遺産である日立風流物の西町支部の山車を修繕するための事業と聞いているが、修繕に至った経緯と、修繕内容について伺いたいという御質問でした。まず修繕に至った経緯は、平成29年の日立さくらまつりで激しい雨に見舞われたことで、多数の破損・腐食が発見されたことから、来年5月の特別公開を前に、緊急に交換、修繕するものであると答弁しました。修繕内容については、修繕が必要な箇所は、車輪と土台、山車上部で人形が動く、「開き」、「走り枠」と言われる部分であり、公開時の安全確保に問題がある状態であり、修繕に必要な期間は、材料の準備期間を含めて、3か月程度を見込んでいた旨を答弁いたしました。

続いて、小林 真美子 議員です。

小学校管理費、中学校管理費及び幼稚園管理費の施設整備事業費に補正予算を計上したものについて、この工事の発注方法については一括発注ではなく、地域経済への貢献を考えたものとするのが良いと考えるが、どのような方法を考えているのかという御質問でした。こちらについては、小・中学校エアコン設置については、来年の6月末までに完了させることを最優先とし、円滑な工事の進捗を図り、地元事業者に広く受注の機会を提供できるよう、6件程度に分けて工事を発注したいと考えている旨、幼稚園については、9園17台を設置費込みの備品として購入、整備するもので、2件に分けて発注し、年度内に設置が完了する予定である旨を答弁しました。

続きまして、教育委員福祉委員会について御説明いたします。

教育委員会が提案しました議案は、議案第71号 平成30年度日立市一般会計補正予算(第3号)の所管部分についてで、内容は、先程御説明いたしましたエアコンの設置に関することや、池の川さくらアリーナの駐車場用地の取得に関すること、人事院勧告に基づく人件費の整理等でした。これら全て議決をいただいたところです。

請願等につきまして、今回付託されたものは、私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情で、市内の高等学校2校から助成に関する陳情が出されております。こちらは、例年お受けしているもので、全会一致で採択されました。

委員 2名の議員から学校教育現場の状況に関する質問がありました。

いずれも優先して取り組むべき課題ですので、ぜひ答弁のとおり、実現のために力を入れていただきたいと思います。

なかでも、今野議員からは、学校教育現場における職場の労働環境及び必要な人員の確保策に関する事、伊藤議員からは、教職員の勤務時間が増えていることについての質問があり、これに対して、現状を改善するための市独自の取組として、教職員をサポートする生活指導員や学校図書事務員などを配置し、学校運営を支援していくと答弁されていますので、引き続き必要な人員の確保をお願いしたいと思います。

また、外国語指導助手などの授業をサポートするスタッフの充実を望む声が多いという状況にあり、小学校においても外国語が教科化されましたので、こちらについても充実させていただきたいと思います。

新学習指導要領への移行に伴い、授業時間数が増えていくと言われております。教職員の多忙化を少しでも解消していくために、人的確保が必要な中で、これらを国や県に要望していくとはありますが、なかなか難しい状況にあると思います。今後は市独自の非常勤職員の確保が重要だと思っております。

学 務 課 長 委員御指摘のとおり、教職員の多忙化が非常に大きな問題となっております。学務課においても、教職員を対象にした勤務実態調査を実施し、現在集計を進めている状況です。この調査の中から日立市としての課題を見つけ、その解決のために取り組んでいきたいと考えております。集計している中で、先生方の授業をサポートする人材を求める声がありましたので、委員がおっしゃるとおり、人員を確保の上、適切に配置できるよう努めてまいりたいと思っております。

委 員 議案質疑の粕谷議員からの質問にもありました、池の川さくらアリーナに新たに駐車場を設ける件について、現在も高校野球等が開催される際は、周辺で違法駐車等も散見される状況にあり、今回駐車場を整備するという事で、環境整備のため大変好ましいことだと思います。

一つ気になるのは、中央線側に出入口を設けるとのことですが、北から南に向かって走行する車両が右折して駐車場に進入する際に、後続車両の通行の妨げにならないのか、また、駐車場から右折で出る場合などにより、中央線の渋滞が発生しないか心配です。中央線は割と交通量が多いと思っておりますので、それらの対策についてどのようにお考えかお聞かせください。

教 育 部 長 駐車場に入る際の対策について、来年開催される国体に向けては、中央線側においては左折を原則に交通誘導を行う方針です。ま

た、関係者用の駐車場となる野球場側から出入りしてもらうことも考えております。さらに、中期的なお話になりますが、現在、茨城大学工学部前の道路を拡幅している工事が行われており、茨城大学前の信号周辺も渋滞しているという実態もあることから、この工事において、取得予定地との境目に、自動車専用の出入口を設ける意向もあるようです。それに伴い、北から南へ走行する道路に右折レーンを設ける方針で、この工事は平成32年度に施工される予定です。

また、この駐車場から右折で出る際の対策については、左折のみとし、南に向かう車両については、野球場側から出ていただくことを想定しています。

委員 理想的には今のお話のとおりだと思いますが、現実的には、交通規制を行わない限り、右折しようとする車両が出てくるとと思います。中央線側からは駐車場に入らせないような措置を行うべきだと思いますので、ぜひ御検討をお願いしたいと思います。

(2) 平成30年度日立市優秀教職員等褒賞事業の被褒賞者について

教育長 それでは次に、その他(2)について、学務課長から説明をお願いします。

学務課長 この事業は、本市教育の振興発展に寄与した学校及び教職員を褒賞することにより、教職員の勤務意欲を向上させるとともに、先進的な実践の共有化を図り、もって本市教育の振興を図るため、平成22年度から実施しているものです。

対象となるのは、学校の部が市立小学校、中学校、特別支援学校及び幼稚園で、教職員の部は、学校・幼稚園に勤務する教員及び職員とし、常勤、非常勤及び臨時職員を問わないこととしています。

授賞者については、日立市優秀教職員等褒賞規程に基づく各分野で、特に顕著な成果を上げている学校・教職員について、教育委員会事務局の部課所長で構成する審査委員会が審査及び内申し、教育長が決定したものです。

今年度は教職員の部においては13件、学校の部においては現在選考を進めているところです。

今年度の特徴としては、学校・幼稚園の環境整備に献身的に取り組んでこられた用務員が3人、特別支援教育の推進に尽力された教員が2人、働きやすい職場環境づくりに貢献した学校事務員が2人など、日常業務に地道に取り組む姿が各学校長に評価され、御推薦いただいた方が多かった印象でした。

なお、表彰は教育長名で行い、表彰式は1月18日（金）の第2回学校長・園長連絡会議後に執り行います。

(3) 日立市教育プラザの休館日を試行的に変更することについて

教 育 長 それでは次に、その他(3)について、生涯学習課から説明をお願いします。

生 涯 学 習 課 まず、実施に当たる目的と背景についてです。本年3月に、教育プラザの1階に、小中高校生の利用を想定した学習室を設置しました。当初は利用が低迷したものの、周知されるにつれ、利用者が多くなり、休日や平日の夜間帯は満席の状態、高校生を中心とした新たな利用需要が確認されたところです。

しかし、12月28日から翌年1月4日は、教育プラザが休館となり利用できないこととなります。今回の休館日の変更は、年末年始は、センター試験等を控えた高校生等の需要が高いと思われるため、試行的に学習室のみ開館し、自主学習の場を提供するものです。

試行の概要は、12月28日から翌年1月4日まで、8日間ある休館日を、12月31日から1月2日の、3日間に短縮し、開館日となる5日間は、午前9時から午後5時まで、学習室のみを開館します。

なお、現在の学習室は、全体で72席を確保しております。

(4) 第65回日立市教育論文応募状況及び審査結果について

教 育 長 それでは次に、その他(4)について指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 応募論文の総数は個人15編、共同3編の計18編です。応募者の総数は、個人・共同合わせて98人でした。学校種別の応募状況は、幼稚園が1園1編、小学校が8校11編、中学校が4校4編、日立特別支援学校が1編、その他が1編です。応募者の年齢構成は、30代前半が最も多いという状況でした。研究分野は、国語、社会、算数・数学、理科等12の教科又は領域、幼児教育から応募がありました。

今年度の特色と傾向として、まず、20代から50代まで、各年齢層からバランスよく応募がありました。また、新学習指導要領を見据えて研究主題を設定し、それを実践に移してまとめた論文が多く集まった印象でした。他にも、学校の枠を超えた教職員で組織された「日立市教育研究会」の部会としてまとめた論文もありました。

今後は、研究の進め方とまとめ方に課題が若干あり、研究主題の設定から仮説の検証まで、論理的に一貫性のある論文となるように整えていく必要があると感じました。また、若手教員が積極的に応募している状況ではありますが、それを指導する体制づくりを充実させる必要があると考えております。

平成30年度の入賞論文については、全部で9編となりました。内訳は、最優秀賞が1編、優秀賞が2編、優良賞が6編です。最優秀賞は、佐藤 裕 校長ほか十王中学校の全職員で取り組んだ生徒指導の実践をまとめた論文です。優秀賞は、成沢小学校の猪俣 洋子先生、坂本小学校の外岡 利宏 先生の論文で、両名とも体育科の実践をまとめたものです。優良賞は、成沢小学校の西野 純平 先生の論文等6編です。

(5) 教育委員会関連行事等について

教 育 長 それでは次に、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

ア 2019年日立市成人祝について

生涯学習課 日時は、平成31年1月13日（日）午後1時から、池の川さくらアリーナを会場に開催します。

対象者は、平成10年4月2日から、平成11年4月1日までに生まれた方で、11月1日現在の住民基本台帳登録者と、登録外で問合せがあった方を含め、12月14日現在で1,995人となっております。

主催は、市内の公立中学校高等学校から推薦いただいた、新成人28人からなる実行委員会で、8月下旬から準備を進めてきました。

今年度のテーマは、「感謝～平成最後に送る言葉～」です。このテーマは、実行委員会の協議の中で、「20年間お世話になった親や様々な人に感謝の気持ちを伝えたいという思いと、平成元号最後の成人式になることから設定されました。

来賓は、日立市長、日立市議会から議長及び教育福祉委員会委員長、教育委員会から教育委員、その他、中学校時代の担任など新成人にとって思い出深い先生方を招待する予定です。

内容は、実行委員長のあいさつや、来賓からの祝辞等の記念式典の後、参加者を対象とした抽選会と出身中学校ごとの記念撮影を行い、撮影した写真を、後日自宅までお送りすることで記念品としています。

イ サッカー日本代表チームドクター池田浩氏講演会について

スポーツ振興課 サッカー日本代表チームドクターとして「2018年FIFAワールドカップ ロシア大会」に帯同した本市出身の池田浩氏の講演会を開催し、本市サッカー競技の活性化及びスポーツの振興、スポーツ指導者の資質向上や育成を図る機会とすることを目的としています。

日時は、平成31年2月3日（日）午後3時30分から午後5時まで、場所は、日立シビックセンター音楽ホールです。定員は500名程度を予定しており、参加費は無料です。募集は、参加案内チラシの配布やポスターの掲示、市報新春号に掲載して行います。

ウ 第19回日立さくらロードレースの出場者募集について

スポーツ振興課 開催日は、平成31年4月7日（日）です。

申込期間は、12月26日から2月4日までで、会場、種目、参加料などは、昨年と同様です。

エ 全国大会の出場について（茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部及び明秀学園日立高等学校サッカー部）

スポーツ振興課 茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部は、高校駅伝の最高峰であります「女子第30回全国高等学校駅伝競走大会」に3年連続22回目の出場をします。開催日時は、平成30年12月23日（日）午前10時20分スタート、場所は、京都市西京極総合運動公園陸上競技場です。

明秀学園日立高等学校サッカー部は、第97回全国高校サッカー選手権大会に2年連続3回目の出場です。大会期間は、平成30年12月30日（日）から平成31年1月14日（月）までです。明秀学園の1回戦は、12月31日（月）午後0時5分キックオフで、会場は、千葉県立柏の葉公園総合競技場、対戦相手は、大阪学院大学高等学校です。

4 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 それでは、次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 平成31年1月24日（木）午後1時30分から、日立市役所4階庁議室で開催予定です。

5 閉 会

教 育 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会12月定例会を終了します。

以 上